

ニホンザルの被害防止

ニホンザル（以下「サル。」）は学習能力の高い動物です。その習性を理解し、サルによる被害を防ぎましょう。



サルの特徴

①生態

群れを作って日中に行動します。群れの動きはおとなのメスが決めています。

農作物の放置は、餌付けとなり被害をさらにエスカレートさせてしまいます。

②食性

雑食性で、植物の果実、種子、葉、芽といった植物性食物が中心ですが、昆虫やカエル、トカゲなどの小動物やキノコも食べます。

③能力

運動能力が高だけでなく、記憶力や学習能力もすぐれています。視力は人間と同じくらいです。

痕跡



▲サルノフン



▲サルがかじったダイコン



▲サルに荒らされたトウモロコシ畑

被害防止

エサを無くしましょう

サルのエサになるような農作物や生ごみなどを屋外や畑に放置しないようにしましょう。

また、お墓の供物は放置せずにかたづけましょう。



隠れ場所を無くしましょう

サルは明るく身を隠せない環境を嫌います。山と農地の間から身を隠せるしげみをなくすように下草や雑木の刈り払いを行いましょう。



▲しげみに隠れているサル



追い払いましょう

サルは人に慣れてくると、しだいに行動がエスカレートするので、見つけたらロケット花火等で常に追い払いましょう。

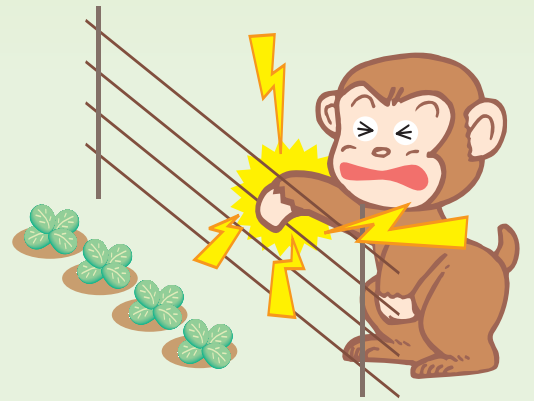
◆ロケット花火での追い払い方などは、環境生活課までお問合せください。



電気柵で防ぐ

田畑の周囲に電気柵を設置し、電気ショックにより進入を防ぐ方法が効果的といわれています。

◆電気柵については、一定の要件を満たす場合、材料費の一部を助成する制度があります。詳しくは、農業経営支援センターまでお問合せください。



▲電気柵を設置した畑

監修 環境省希少野生動植物種保存推進員 日本哺乳類学会員
農林水産省農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー

野紫木 洋氏

問合せ先

糸魚川市役所	TEL552-1511
(農作物被害)	商工農林水産課 農業経営支援センター
(人身被害等)	環境生活課 環境係
能生事務所	振興係 TEL566-3111
青海事務所	振興係 TEL562-2260
糸魚川警察署	生活安全課 TEL552-0110